

EVI環境マッチングイベント2017

— 持続可能な社会のための環境貢献最先端成功事例 —

2017年 **10月24日(火)** **開催!** 東京国際フォーラムB7ホール
 受付10:00/開会10:30

くらしの中の環境貢献
 私たちにもできること。

森林事業と協働した企業や自治体の環境貢献。

「環境」への知見を深め、「実践」のステージへ。

今年で7回目となった「EVI環境マッチングイベント2017」のテーマは「私たちにできること」。
 今回も環境分野の専門家を招き、専門的かつ身近な環境問題・環境貢献をお伝えし、未来に向けての知見を深めていただいて環境プロモーション事例の実績や提案を紹介する。

会場は4つのエリアを自由に行き来することができ、参加者の皆様に「効率的なマッチング」と「セミナーの聴講」を行っていただくことが可能。全席指定席の為、早めのお申し込みを。

専門家が語る地球環境の現状と未来への指針

登壇は、環境省地球環境局地
 球温暖化対策課長の松澤 裕氏、
 国連環境計画・金融イニシアチブ
 (UNEP FI) 特別顧問である
 末吉竹二郎氏、筑波大学 生命

環境系 准教授 内海 真生氏が
 登壇し、環境プロモーションを推
 進する背景として、地球温暖化を
 抑制する環境省の方針や各分野
 の専門家が、環境問題に関わる現
 状や森林の役割をお伝えする。
**カーボン・オフセットを
 活用した企業・自治体の
 環境プロモーション**

環境貢献プロモーション事例
 としては、CSR活動と情報発
 信の両立について語る九州ジ
 ーシー(9/3より名水美人
 ファクトリー) 営業本部 商品
 開発室 室長 正村 晃一氏や自治
 体と市民の事例として、足立区
 環境部 環境政策課 計画推進係
 長 小山 秀一氏と昨年度東北
 カーボン・オフセットグランプリ
 最優秀賞を受賞した横手市から
 農林部 農林整備課 森林整備係
 主査 武藤 悟氏が、これまでの取
 り組みや今後の展開を紹介する。

Pick Up! EVIがつなげる企業×森林×地域の活性化のかたち



<電気利用が環境貢献に>

自然でんき

ソフトバンク/ SB パワー

「自然でんき」に加入したお客様が、EVIに参画しているクレジット預託プロジェクト(63カ所)の中から指定した「J-クレジット制度」認証団体に対して、1契約につき毎月50円を拠出して環境保全活動を支援します。



<地元の産品を道の駅間で交流>

道の駅ネットワーク構想

鳥取県日南町

道の駅の約三分の一のアンケート結果から見てくる道の駅の状況と課題から連携へ。地元の産品を道の駅間で交流させる「道の駅ネットワーク構想」(日南町、石狩市、横手市、魚沼市、津山市、小国町、日南市)を計画中。



事前登録制

ブース出展

**追加お申込み
 受付中!**

知見を実践へ 今、はじめる。明日のために。

環境のために、それぞれの立場から「私たちができること」は何か、環境問題に対する専門的な知見を深め、環境プロモーションに関心を向けながら一歩ずつ実践していくことが必要です。EVIは、これからも地域に根ざした商品の開発と環境貢献を同時に実現し、持続可能な地域の活性化に役立つプラットフォームを目指してまいります。どうぞご期待ください。

〈総合同会〉磯谷 祐介 米森 優子

10:00	開場・受付	
10:30	開会挨拶 カルネコ株式会社 代表取締役社長 加藤 孝一(内閣府 地域活性化伝道師)	
10:40	1部 基調講演	世界の潮流をふまえた 脱炭素化の取組 環境省 地球環境局 地球温暖化対策課長 松澤 裕氏
11:20	2部 事例紹介	始まった「脱炭素経済」への助走 国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI) 特別顧問 国際金融アナリスト 末吉 竹二郎氏
12:10	6年間にわたる消費者の環境意識調査	
12:20	ブースツアー(昼食) マッチングタイム(12:20~13:40)	
13:40	水の汚れをどう考えるか つくば3Eフォーラム事務局長 内海 真生氏	筑波大学 生命環境系 准教授
14:00	日本初の環境保全団体寄付型電気「自然でんき」について(仮題)	ソフトバンク SB/パワー株式会社 代表取締役社長 馬場 一氏
14:10	2部 事例紹介	新社名と連携したCSR活動と 情報発信の両立について 九州ジーシー株式会社 営業本部 ※9/3より名美人ファクトリー株式会社 商品開発室 室長 正村 晃一氏
14:20	環境への取組み 足立区とEVI 足立区環境部環境政策課計画推進係長 足立区x環境ゼミナールx地球環境フェアx再生館環境教育 小山 秀一氏	
14:30	横手の森林を守るために何ができるのか(仮題) 横手市農林部農林整備課森林整備係 横手市x市民サービスx東北カーボンオフセットグランプリ 主査 武藤 悟氏	
14:40	道の駅連携コラボ 日南町x横手市x津山市x魚沼市x小国町x石狩市x日南市 日南町 ご担当様	
14:50	知見を実践へ 今、はじめる。明日のために。 カルネコ株式会社 代表取締役社長 加藤 孝一(内閣府 地域活性化伝道師)	
15:10	3部 ブースツアー	スライドによる環境プロジェクトの紹介と企業の支援紹介からブースツアーへ
16:00	閉会	

※プログラムの内容は、変更になる場合がございますのであらかじめご了承ください。
※このイベントで排出されるCO2の一部をEVI推進協議会がオフセットいたします。



カルネコ株式会社 代表取締役社長
(内閣府 地域活性化伝道師)

加藤 孝一



環境省 地球環境局 地球温暖化対策課長

松澤 裕氏

世界の潮流をふまえた
脱炭素化の取組

パリ協定が発効し、脱炭素化が世界の潮流となる今日、国・自治体・事業者・国民など様々な主体で温暖化対策を効果的に行っていく必要があります。今回の講演では「COOL CHOICE」「カーボンオフセット」という2つの取組を例に、長期大幅削減を達成するための方策を提示します。

<プロフィール>

東京大学大学院修了。厚生省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課廃棄物・リサイクル制度企画室長、ベトナム天然資源環境省国際協力局、ベトナム地球環境局総務課研究調査室長、内閣官房内閣参事官(内閣総務官室)を歴任。



国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)特別顧問
国際金融アナリスト

末吉 竹二郎氏

始まった「脱炭素経済」への助走

パリ協定から早や2年。この間も気候変動は加速的に悪化し、被害は広がるばかりです。そうした中で、パリ協定成立の陰の立役者であったビジネスと金融がいま大きく変わり始めました。その最新動向をお伝えします。

<プロフィール>

長年の金融界での経験をバックに「金融と地球環境問題」をテーマに、金融のあり方やESG経営などについて、講演、講義、著書などで啓もうに努める。国連環境計画・金融イニシアチブの特別顧問の他、各種審議会の委員や地方自治体のアドバイザー、企業の社外役員なども務める。CDPのトラスティ兼ジャパンチェアマン、公益財団法人自然エネルギー財団の代表理事副理事長、一般社団法人グリーンファイナンス推進機構の代表理事。主な著書に、「地球温暖化講義(東洋経済)」、「グリーン経済最前線(共著、岩波新書)他。



筑波大学 生命環境系 准教授
つくば3Eフォーラム事務局長

内海 真生氏

水の汚れをどう考えるか

よこれた水、きたない水、とはどんな水ですか?と聞かれたとき、皆さんはどんな情景を思い浮かべるでしょうか。水の存在と人間の生活は切っても切れない関係にあります。人間の活動で生じる「水の汚れ」を紹介しながら持続的な水の利用について会場の皆様と考えてみたいと思っています。

<プロフィール>

温暖化に伴う生態系の変化に関する研究を行い、微生物の力を利用して湖沼や水源池などの淡水環境を浄化する方法の開発も並行して研究している。また、つくば3Eフォーラム事務局長として茨城県つくば市の環境都市としての取り組みのサポートを行っている。

2016年度
参加者お役立ち度
91.6%

環境貢献の仕組みづくりに役立つプラットフォームをご紹介します

企業・自治体・一般の方々必見! お早めにお申込み下さい!

詳細はこちらから▼スマートフォンからもお申し込みいただけます。

EVI 環境 2017

検索

ご参加・ブース出展も無料受付中!

